## 神奈川県立相模原高等学校グランドデザイン

#### スクール・ミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路 等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適 切に編成する。
- 獲得した知識・技能を活用し、多様な人々と協働的に活動し、責任を持って社会に関わろうとする人材の育成をめざし、校訓「礼節・信義・根性」、モットー「文武両道・切磋琢磨」を基盤とするバランスの取れた教育活動を展開する。
- 「科学的探究力」(「知的好奇心」「科学的論理力」「課題設定力」「研究計画力」「情報活用力」) 及び「国際性」(「異なる文化や価値観の受容性」「異なる文化を持つ人との協働性」「コミュニケーション力」「英語活用力」) の育成をめざし、課題研究を中心とした探究的な学習を推進するよう、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて不断の授業改善を進めるなど、教育活動の充実に取り組む。

#### 学校教育目標

- 新たな価値を創造し生涯にわたり学び続ける力や国際性を身に付け、科学技術の発展や社会に貢献できるリーダーを育成する。
- 探究を核とした教育課程を編成し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて不断の授業改善を進め、すべての教科・科目等 を通して課題設定力、情報活用力、課題解決力、科学的論理力、英語活用力を身に付けさせる。
- 校訓「礼節・信義・根性」、モットー「文武両道・切磋琢磨」を基盤とするバランスの取れた教育活動を展開し、多様な人々と 協働的に活動しながら豊かな人間性や社会性を涵養し、社会に貢献できる人材を育成する。

#### グラデュエーション・ポリシー

- 地域の期待に応える進学校としての自覚と責任を持ち、 自らの成長を追い求める高い学力と、得られた知識・技能を 活用できる実践力を育成する。
- 社会の一員としてのつながりを意識し、多様な人々との 協働や責任を持って社会に関わろうとする、豊かな人間性 や社会性を育成する。
- 自ら課題を設定し、論理的な思考と計画性を持って研究・ 行動できる「科学的探究力」と、異なる文化や価値観を受容 し、協働やコミュニケートできる「国際性」を育成する。

#### カリキュラム・ポリシー

- 全日制の課程学年制普通科として、生徒一人ひとりの学習 や進路等の目標の実現に応えるため、共通教科・科目を中心 とした教育課程とする。
- 自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を 高める学習に、すべての教科・科目で取り組むとともに、課 題研究活動を中心とした探究的な学習を推進する。
- 豊かな人間性や社会性、国際性を育成するため、校訓「礼節・信義・根性」、モットー「文武両道・切磋琢磨」を基盤とするバランスの取れた教育活動を展開する。

### アドミッション・ポリシー

- 本校の校風や伝統、教育目標を理解し、自ら考え、表現し、行動する力を伸ばすことに意欲的な生徒
- 自らの人間的成長と進路実現を目指して、粘り強く努力する意志のある生徒
- 〇 中学校での学習を基盤として、探究する活動を継続できる生徒

	教育課程•学習指導	生徒指導·支援	進路指導•支援	地域との協働	学校管理·学校運営
目標	○生徒が自ら課題を発見	○校訓「礼節·信義·根	○将来の自らの姿を意識	○地域から期待されるニ	○生徒の多様な活動を引
	し解決する探究力を身	性」、モットー「文武両	した、大学やその後に	ーズを理解し、教育活	き出しつつ、安全安心
	に付けながら、進路希	道・切磋琢磨」を基盤と	つながる学びの継続性	動を地域と連携しなが	に生活するための学習
	望実現に向けた力も身	する高い次元での教育	と、社会で求められる資	ら実施し、学校外の多	環境整備や、生徒と向
	に付けられる授業改善	活動の展開を通し、獲	質・能力が身につくキャ	様な人々と協働的に活	き合う時間の確保や事
	を実施する。	得した知識・技能を活	リアプラン作りを指導	動する機会を通じて豊	故の未然防止のための
	○これからの時代に求め	用し、多様な人々と協	し、主体的で、継続的・	かな人間性や社会性を	働き方改革に向けた、
	られる資質・能力の育	働的に活動し、リーダ	計画的に粘り強く物事	涵養し、社会に貢献で	組織的で機動的な学校
	成に向けた教育活動を	ーとして社会に関わろう	に取り組む力を育成す	きるリーダーを育成す	運営を進める。
	充実させる。	とする人材を育成する。	る。	る。	
主な方策	○学力向上進学重点校を	○校訓、モットーそれぞれ	○校外の研究成果発表	○本校の取組をHPや学	○危機管理マニュアルを
	見据えた教育課程を編	に込められた精神を全	会、科学の甲子園や科	校説明会等で積極的	整備する。
	成する。	職員・生徒で共有す	学オリンピックへの参加	に発信する。	○実践的・効果的な防災
	○高校及び大学の一貫し	る。	を積極的に勧める。	○学校運営協議会制度を	訓練を企画し実施す
	た学びの仕組みである	○生徒の主体性や継続	○継続的・計画的に粘り	活用して地域等との協	る。
	高大接続教育課程を開	的・計画的に粘り強く物	強く取り組む力を育成	働を推進する。	○教員の働き方改革を推
	発する。	事に取り組む力を育成	するキャリアプランを作	○地域の行事や小中学	進し、教員が生徒と向
	○探究と核とした主体的・	するため学校行事・部	成する。	生向けイベント等を活	き合う時間を確保し、生
	対話的で深い学びを全	活動を改善していく。	○県相人材バンクを活用	用して地域貢献の意識	徒の事故を未然に防
	教科・科目で取り組む。	○教育相談体制を充実さ	し、生徒の進学意欲を	を高める。	<ï.
		せる。	高める。		

# 校訓・沿革・伝統

校訓: 礼節 信義 根性 モットー: 文武両道 切磋琢磨 昭和 38 年開校

令和元年度 スーパーサイエンスハイスクール指定 平成28年度 学力向上進学重点校エントリー校指定

### 特色のある学校行事等

KSC (県相スタートキャンプ) 新入生歓迎球技大会 相翼祭 (体育部門・文化部門) 合唱コンクール